



深渡村長から花束を贈られ、握手で応える日下さん

普代出身の日下さん出演！

10月5日、村自然休養村管理センターで長編アニメーション「アテルイ」の上映会が同制作上映運動推進普代の会（会長・深渡宏普代村長）主催で開かれました。同「アテルイ」には、村出身の声優日下ちひろさん（上区出身・佐々木静香さん）が準主役の岡崎飛人役で出演し

ています。上映会は、同日午後2時と同7時からの2回行われました。「アテルイが、悩んでいる人たちの立ち直るキッカケになればと願っています」と、自らも高校時代に悩みを抱え登校拒否の経験を持つ日下さんは、「アニメーションを見ることで悩みを克服し、声優という職業に就くことができました」とうれしそうに語ってくれました。さらなる飛躍をお祈り致します。

『牛乳はたくさん飲んで』

遠山医科所長の講話



八月二十六日から三十日までの五日間、「老化とお年寄りの病気の特徴について」と題して社会福祉法人普代福祉会（野崎貞信施設長、入所者五十五人）では、村国保医科診療所長の遠山佳子先生を招いて講話会を開きました。

同講話会には、村デイサービスセンターを利用する方々も多く参加、日ごろ感じている体のことや栄養のことなどを質問、遠山所長は一人ひとりに優しく詳しく「牛乳は毎日飲んだほうがいいです」など、指導していました（写真）。

『わんぱく坊主育成講座』 健やかな成長を願って

九月二十日と三十日の両日、村の三つの小学校で児童の健やかな成長を願い、講話と講演会が開かれました。

同講話は二十日普代小学校（宮古聖明校長、児童百十五人）で「いっしょに生きよう」と題して盛岡市在住の佐賀典子さんの講演。四歳で先天性緑内障のため失明し、盲導犬とともに生活している貴重な体験を交えながら、お話ししてくださいました。

同日行われた鳥茂渡小学校

（菅原伊保校長、児童十三人）では、「地域の文化を知る」と題して、鶴島神楽（御神楽）の伝承について田野畑村在住、鶴島神楽の指導者でもある三上岩富さんを招き講話と着付けの実習を行いました。

堀内小学校（箱石恵美子校長、児童五十人）では三十日、子育てのあり方について「あすに夢を」と題した講演会を開催しました。どの児童も、真剣なまなざしで聴き入っていました。

普代小で講演する佐賀さん（左）

